

私立入試が始まります 【入試当日まで高校のホームページをよく確認しましょう】

高校によって異なる部分もありますので、各高校の受験票、配布資料等をよく確認しましょう。

【①持ち物】

【必ず持っていくもの】	【必要に応じて持っていくもの】
<input type="checkbox"/> 受験票 <input type="checkbox"/> 通学鞆 <input type="checkbox"/> 筆記用具 鉛筆（多めに）、消しゴム、定規、コンパス <input type="checkbox"/> 上履き、下足入れ（不要の高校もあります） <input type="checkbox"/> 生徒手帳 <input type="checkbox"/> ハンカチ、ティッシュ	<input type="checkbox"/> お弁当、水筒 <input type="checkbox"/> 腕時計 <input type="checkbox"/> お金（交通費や電話代等、のみ） <input type="checkbox"/> 参考書、教科書など <input type="checkbox"/> 本（面接の待ち時間がある場合など。漫画や雑誌は×）

○分度器、角度が測れる定規などは、原則持ち込めません。（高校によっては、定規、コンパスも使用できない高校もあります。受験票の記載等をよく確認しましょう）

○消しゴムは、文字が書いてあると持ち込みを拒否される場合があります。

（高校によってはカバーを外すよう指示される場合もあります。）

○筆箱やキャップ、シャープペンの替え芯ケース等も検査室への持ち込み不可のケースが多いです。

○「筆記用具は鉛筆のみ」、「シャープペン使用可」など、高校によって異なります。マークシートの場合は鉛筆（HB、B など）と指定されている場合もあります。

○教室に時計がない学校もあります。腕時計を用意しておくといいです。（ただし、計算機能や辞書機能が付いている、音が鳴るなどの時計は認められません。スマートウォッチ等もちろん×。）

○携帯電話、スマートフォンは多くの高校で持ち込み禁止です。

※高校によっては、「携帯電話は電源を切り鞆にしまってください。」と記載がある高校もありますが、紛失やトラブルの原因にもなり得るため、持って行かないほうが無難かと思います。

※携帯電話やスマートフォンについて、とくに記載がない高校についても同様です。

【②身だしなみ】

服 装：制服（正しく着用しましょう）

頭 髪：中学校生活と同様です。

その他：南中のルールに準じます。外履き、靴下、ヘルメット着用等。

※休み時間、会場への行き帰りにおける言動等も試験の一部です。朝、家を出る時から帰ってくるまで身だしなみはきちんと整えておきましょう。

【③受験会場】

集合時刻：受験票などをよく確認して遅れないようにしましょう。

集合時刻ぴったりに会場に到着するのは遅いです。10分前には教室の指定された席に着席できるようにしましょう。

会場：当日初めて行く、ということがないように、事前に当日と同じ交通手段で高校を訪れておきましょう。

※友達と待ち合わせていく場合、約束した時刻までに友達が来ない時には、先に行くことを事前に確認しておきましょう。遅れずに会場に到着することを優先してください。

※自家用車の場合、近隣の道路や駐車場が普段の何倍も混雑することが予想されます。また、自家用車の乗り入れができない高校もあります。事前によく確認をしましょう。

【④その他】(こんなときはどうしますか?)

体調を崩して入試を欠席するべきかどうか迷ったとき

- ⇒ 多くの高校から、欠席連絡は受験生や保護者からではなく、中学校から連絡を入れてほしいと言われています。入試を欠席する場合には、早めに中学校へ連絡してください。
(保護者から直接高校へ欠席連絡を入れていただく高校もあります。その場合には、高校への連絡後、中学校にもご連絡ください。)
- ⇒ コロナやインフルエンザ等の感染症により1回目の試験を受けられなかった場合、高校によっては2回目以降の入試受験を認めてくれる場合もあります。

※要確認!!

欠席連絡の方法や、再受験の可否、等については各私立高校ごとに異なります。入試要項や、高校からの通知等をよく確認しておくようお願いします。

道に迷ったとき

- ⇒ 一番近いお店や交番、駅などで教えてもらいましょう。トラブルを想定して早めに出発しておくことも大切です。

遅刻しそうとき

【電車の遅延の場合】

- ⇒ 自然災害(大雪等)で電車の運行に大幅な遅れが出た場合、多くの高校で試験開始時刻を遅らせるなどの対応をしてくれます。人身事故等で大幅な遅れが出た場合は、試験開始時刻は遅くなりませんが、遅延証明書を提出すると配慮してくれる場合もあります。どちらの場合も、駅員の方に相談し遅延証明書を発行してもらいましょう。

【バスの遅延の場合】

- ⇒ 渋滞など様々な理由があるため、配慮に該当するかどうかは高校判断となります。配慮に該当する場合もあるので、乗務員の方に相談し遅延証明書を発行してもらいましょう。

【車やタクシーの場合】

- ⇒ 車やタクシーで行き、集合時刻に遅れた場合は遅刻扱いとなり、入試に影響が出ます。

【自転車の場合】

- ⇒ 自転車で行き、集合時刻に遅れた場合は遅刻扱いとなり、入試に影響が出ます。

試験会場に行く途中で忘れ物に気づいたとき

- ⇒ 時間にかかなりの余裕がある、または家からの距離が近い場合は戻ってもかまいませんが、多くの場合は、忘れ物に気づいても戻らないほうがよいでしょう。朝は通勤ラッシュで混雑が予想されます。また、日頃慣れていない道を慌てて戻るのも危険です。忘れ物を取りに行ったがために遅刻したり、交通事故にあたりしてしまったら大変です。時間通りに安全に会場に到着することを最優先してください。到着後、会場の受付で申し出て、係員の方の指示に従ってください。

- ※ 受験票は特に事前によく確認し、忘れないようにしましょう。万が一に備え、受験番号のメモや、受験票のコピーをとって持っておくようにしましょう。また、本人確認のために生徒手帳の提示を求められる場合もあるので、持っておくようにしましょう。

試験中、体調が悪くなったとき

- ⇒ 静かに手を挙げ、高校の先生に体調が悪いことを伝え、高校の先生の指示に従いましょう。

【連絡先の確認】

行き帰りの万が一のトラブルに備え、受験する高校、邑楽南中学校、家族の電話番号は必ず調べてメモしておき、持参しましょう。

【邑楽南中 0276-88-2120】